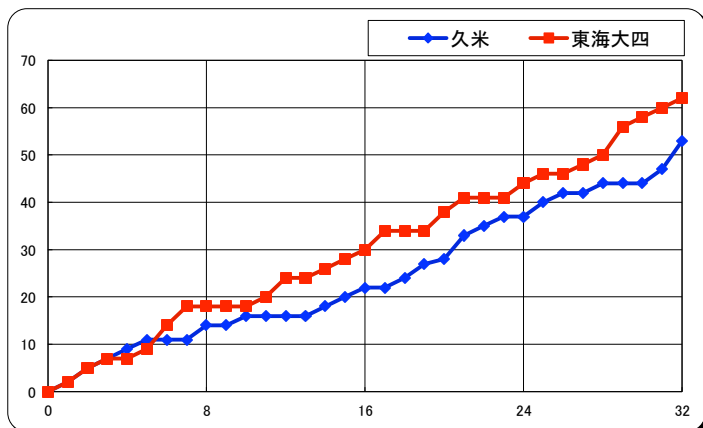




THE 44th ALL ALL JAPAN  
Jr HIGH SCHOOL  
BASKETBALL CHANPIONSHIP

大会名	平成26年度全国中学校体育大会 第44回 全国中学校バスケットボール大会																
会場	高松市香川総合体育館																
日時	平成26年8月23日(土) 14:50																
コート	Aコート	第5試合															
カテゴリー	男	予選リーグA															
主審	長谷川 裕	(神奈川)															
副審	亀甲真之介	(大阪)															
Team A		Team B															
久米	53	62 東海大四															
愛媛		北海道															
●		○															
	<table border="1"> <tr><td>14</td><td>1st</td><td>18</td></tr> <tr><td>8</td><td>2nd</td><td>12</td></tr> <tr><td>15</td><td>3rd</td><td>14</td></tr> <tr><td>16</td><td>4th</td><td>18</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table>	14	1st	18	8	2nd	12	15	3rd	14	16	4th	18		OT		
14	1st	18															
8	2nd	12															
15	3rd	14															
16	4th	18															
	OT																

【得点経過】



【BOXスコア】

Team A		久米					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	岡本 瞬	×	13	2	3	1	3
5	岡田 知紘	×	17	3	4	0	1
6	田中 謙伍	DNP	0	0	0	0	0
7	乃万 隼也	DNP	0	0	0	0	0
8	岡田 泰希	×	17	2	3	5	2
9	尾下 達郎	DNP	0	0	0	0	0
10	曾我部 響汰	DNP	0	0	0	0	0
11	曾我部 鈴汰	DNP	0	0	0	0	0
12	青木 龍之介	×	4	0	2	0	4
13	富所 佑太	DNP	0	0	0	0	0
14	田口 敢太	DNP	0	0	0	0	0
15	仙波 洋人	×	2	0	1	0	1
16	池田 憲昭	DNP	0	0	0	0	0
17	永井 敦士	DNP	0	0	0	0	0
18	中本 祥太	DNP	0	0	0	0	0
監督	堀内 弥生						0
コーチ	山内 裕之						0
合計			53	7	13	6	11

Team B		東海大四					
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則
4	長尾 光輝	×	4	0	2	0	1
5	苫 希生	/	5	1	1	0	0
6	柴田 京哉	×	23	1	10	0	2
7	山本 鳴海	×	9	1	3	0	2
8	沢井 嘉恭	/	6	0	3	0	2
9	坂本 麗光	DNP	0	0	0	0	0
10	因幡 俊平	DNP	0	0	0	0	0
11	干場 奨太	DNP	0	0	0	0	0
12	須藤 雄太	DNP	0	0	0	0	0
13	島谷 怜	×	11	1	4	0	2
14	古田 翔太郎	/	0	0	0	0	0
15	篠澤 祐麻	×	4	0	1	2	2
16	矢本 泰稀	DNP	0	0	0	0	0
17	松原 光輝	DNP	0	0	0	0	0
18							
監督	嶋村 圭太						0
コーチ	政氏 拓留						0
合計			62	4	24	2	11

【戦評】

四国ブロック代表久米と北海道ブロック代表東海大四の一戦。両チームともマンツーマンDefで始まった。久米は#5のジャンプシュート、#6の3P、#8のカットインで得点。東海大四は#7の3Pや#13のジャンプシュート等で得点。11-11まで一進一退。そこから東海大四が#7のポストプレイや#5の3Pで連続得点してリードしたが、久米#5が3Pを決め、久米14-18東海大四で1Q終了。2Q、両チームともシュートが決まらず、2分間経過。久米#6のカットインが決まり、得点が動き出した。東海大四は、そこから#8、#15のシュート、#6の速攻等で8連続得点し、10点差をつけた。久米は#4、#12、東海大四は#4、#6のシュートで対抗。2Q終了間際、久米#8のシュートが決まり、久米22-30東海大四で前半終了。  
3Q、東海大四の#15のフリースロー、#6のジャンプシュートで連続得点。久米は、#15や#8のシュートで追いつけるが、東海大四も#7、#6のシュートで逃げる。久米は、東海大四#7のプレーにプレッシャーをかけ、ミスを誘い、久米37-44東海大四で3Qが終了。4Qに望みをつないだ。4Q、久米#4のシュートとフリースロー、#5のシュートで4点差。ここで東海大四がタイムアウト。その後、東海大四は、#13のカットイン、#15のシュートや速攻などで10点を一気にとり、大勢を決めた。久米は、最後まであきらめず、#4、#5の連続3Pで応戦したが、最終的に東海大四62-53久米で終了した。

【戦評記入者】

大野 誠